

府中市

子ども・子育てに関する市民アンケート調査

～ご協力をお願いします～

みなさまには日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、平成24年に「子ども・子育て支援法」が制定されました。本市ではこの法律に基づき、平成27年度から5年間を一期とする「府中市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。この計画は、市民のみなさまが教育や保育、子育て支援をどのくらい必要とされているのかを把握し、「府中市で子育てをしたい」と感じられるような、府中市らしい子育て支援施策を実施するためのものです。

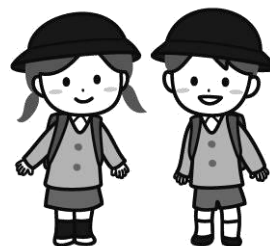
本アンケート調査は、市民のみなさまの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行います。アンケートの対象者については、住民基本台帳から小学生のお子さんを無作為に1,000人抽出し、ご協力をお願いしています。ここで回答いただいた内容は、市や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ活用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年1月 府中市長

伊藤吉和

**みなさんの声が
府中市の子育て支援施策に役立てられます。
ご協力をお願いします。**



※アンケートに回答いただく前にお読みください

【アンケート記入にあたってのお願い】

1. アンケートは、封筒の宛名のお子さん（以下「宛名のお子さん」）の保護者をご記入ください。
2. 特にことわりのある場合以外は、**宛名のお子さんの状況についてご記入ください。**
3. 記入が済みましたらお手数ですが、**平成26年2月6日（木）**までに、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストまたは各保育所にある回収ボックスに投函してください。
なお、封筒・調査票への氏名の記入は不要です。
4. 調査に対するご不明な点、お問い合わせなどは、下記までお願いいたします。

〈問い合わせ先〉 府中市市民生活部児童課児童係

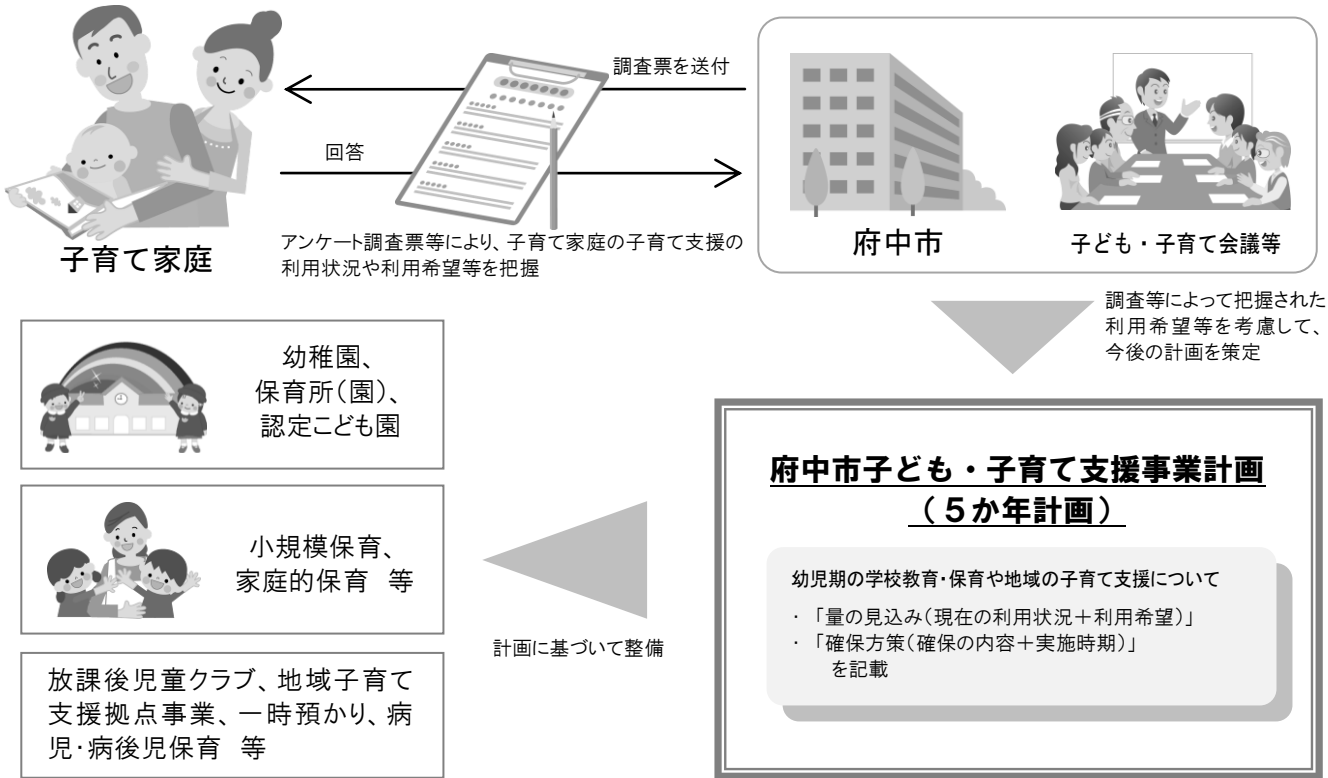
広島県府中市府川町315番地

電話：(0847) 43-7139 FAX：(0847) 46-3450

このたびの制度は、以下のような考え方に基づいています

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援新制度は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
 地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます



1 お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 府中・出口・荒谷町 | 6. 目崎・上山・父石町 |
| 2. 元町・桜が丘 | 7. 篠根・僧殿・河面・三郎丸・河南町 |
| 3. 鶴飼・広谷・本山町 | 8. 河佐・久佐・諸毛・小国町 |
| 4. 府川・高木・中須町 | 9. 阿字・木野山・斗升・行藤町 |
| 5. 栗柄・用土・土生町 | 10. 上下町 |

問2 この調査票にご回答いただく方は、現在の地区にどのくらいお住まいですか。()内に数字でご記入ください。

およそ () 年

問3 現在お住まいの地区、または府中市で今後も暮らしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけ、その番号を選んだ理由もご記入ください。

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1. 今の地区で今後も生活していきたい | 3. 府中市外で生活したい |
| 2. 今の地区に限らず、府中市内で生活していきたい | 4. その他 () |
| ⇒その理由 () | |

2 宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問4 お子さんの生年月と学年(平成26年1月現在)をご記入ください。(()内に数字でご記入ください)

平成 () 年 () 月生まれ 小学 () 年生

問5 お子さんは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。

お子さんの数 () 人

問6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|------------|
| 1. 母 | 2. 父 | 3. その他 () |
|------|------|------------|

問7 お子さんの同居・近居(おおむね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況をお答えください。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。(当てはまる番号すべてに○)

※父親または母親が単身赴任の場合は、「6」(その他)に○をつけ、()内に「父(母)単身赴任」とご記入ください。

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. 父母同居 | 3. 父同居(ひとり親) | 5. 祖父母近居 |
| 2. 母同居(ひとり親) | 4. 祖父母同居 | 6. その他 () |

問8 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父 | 5. その他 () |
| 2. 主に母 | 4. 主に祖父母 | |

3 お子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 お子さんの子育て(教育を含む)に、大きく影響すると思われる環境はどれですか。(当てはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------|------------|
| 1. 家庭 | 3. 小学校 |
| 2. 地域 | 4. その他 () |

問10 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(当てはまる番号すべてに○)

- | | |
|--|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒問10-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒問10-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない⇒宛名のお子さんをみてもらいたいときはどうしていますか(以下に記入) ⇒問11へ
() | |

問10-1 問10で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(当てはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるかどうか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10-2 問10で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(当てはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるかどうか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問 11 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所
はありますか。(○は1つ)

1. いる/ある ⇒問 11-1 へ

2. いない/ない ⇒問 12 へ

問 11-1 問 11 で「1」(いる/ある) に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(当てはまる
番号すべてに○)

- | | |
|--------------|------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 7. 小学校の先生 |
| 2. 祖父母等の親族 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 3. 友人・知人 | 9. かかりつけの医師 |
| 4. 近所の人 | 10. 市の子育て関連担当窓口 |
| 5. 子育て支援施設 | 11. その他 (【例】 ベビーシッター) |
| 6. 保健センター | |

問 12 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。(当てはまる
番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 病気や発育・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児の方法がよくわからないこと |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもと過ごす時間を十分にとれないこと |
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと |
| 8. 子どもの教育に関すること |
| 9. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること |
| 10. 不登校などの問題について |
| 11. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと |
| 12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること |
| 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと |
| 17. 地域の子育ての支援サービスの内容や、利用・申込方法がよくわからないこと |
| 18. その他 () |

問 13 平日の家事や育児を母と父でどのように役割分担していますか。(①～⑦それぞれ1つずつに○)

	母	どちらかといえは母	ほぼ同じ程度	どちらかといえは父	父	その他(祖父母等)
① 炊事	1	2	3	4	5	6
② 食事の後片付け	1	2	3	4	5	6
③ 洗濯	1	2	3	4	5	6
④ 掃除	1	2	3	4	5	6
⑤ お風呂	1	2	3	4	5	6
⑥ 本の読み聞かせなど、子どもとの遊び	1	2	3	4	5	6
⑦ 子どもの行事	1	2	3	4	5	6

問14 回答者が問8の「主に子育てを行っておられる方」の場合、お答えください。

配偶者・パートナー等に協力してもらいたい家事や育児は何ですか。(とくに当てはまる番号1つに○)

1. 炊事	5. お風呂
2. 食事の後片付け	6. 本の読み聞かせなど、子どもとの遊び
3. 洗濯	7. 子どもの行事
4. 掃除	8. その他 ()

問 15 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

4 お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

※この項目に出てくる「フルタイム」、「パート・アルバイト等」とは...

フルタイム：週5日・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

問 16 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業含む)をうかがいます。(母、父それぞれ1つに○)

	母	父
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
これまで就労したことがない	6	6

問 16-1 問 16 の母、父どちらかの選択肢で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数
や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休
業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(() 内に数字で記入)

	母	父
1週当たり	() 日	() 日
1日当たり	() 時間	() 時間

問 16-2 問 16 の母、父どちらかの選択肢で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについ
てお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
(() 内に数字で記入。夜勤が多い、三交代勤務である等の場合は、【自由記述欄】に補足して状況
をお書きください)

	母	父
家を出る時刻	およそ () 時	およそ () 時
帰宅時刻	およそ () 時	およそ () 時
【自由記述欄】 ()		

※時間は、必ず【例】(18)時のように、24 時間制でお答えください。

問 17 問 16 の母、父どちらかの選択肢で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつ
けた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

	母	父
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 18 問 16 の母、父どちらかの選択肢で「5」「6」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。該
当しない方は、問 19 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。(○は1つ。該当する() 内に数字で記入)

	母	父
子育てや家事などに専念したい(就労の予定 はない)	1	1
1年より先、一番下の子どもが大きくなっ たころに就労したい	2 ⇒およそ () 年後	2 ⇒およそ () 年後
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3	3

↓ 「2」「3」に○をつけた方は希望の就労形態と勤務日数をお答えください

	母	父
フルタイム	1	1
パートタイム、アルバイト等	2 →1週当たり () 日 1日当たり () 時間	2 →1週当たり () 日 1日当たり () 時間

5 お子さんの放課後児童クラブなどの子育て支援サービスの利用状況についてうかがいます。

問 19 お子さんは平日の放課後や休日を、主にどのように過ごしていますか。また、あなたはお子さんにどのように過ごしてほしいですか。(①～④それぞれ○は3つまで)
※できればお子さんと一緒に話し合ってお答えください。

	お子さんの過ごし方		あなたの希望	
	①平日の放課後	②休日	③平日の放課後	④休日
自宅で家族と過ごす	1	1	1	1
自宅で兄弟姉妹等、子どもだけで過ごす	2	2	2	2
自宅で一人で過ごす	3	3	3	3
自宅や公園などで友達と過ごす	4	4	4	4
祖父母宅や友人・知人宅で過ごす	5	5	5	5
小学校にいる(遊びなど)	6	6	6	6
放課後子ども教室(※)で過ごす	7	7	7	7
放課後児童クラブ(※)で過ごす	8	8	8	8
児童館で過ごす	9	9	9	9
公民館などの公共の施設にいる	10	10	10	10
子ども会活動、スポーツ活動等に参加している	11	11	11	11
学習塾や習い事に行く	12	12	12	12
その他	13	13	13	13

⇒13に○をつけた方は、()内に自由にご記入ください。

お子さん (平日の放課後 休日)

あなた (平日の放課後 休日)

※放課後子ども教室・放課後児童クラブってなに？



【放課後子ども教室】

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

【放課後児童クラブ】

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。府中市では原則小学1～3年生が利用できます。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 19-1 問 19の「お子さんの過ごし方」で、「①平日の放課後」、「②休日」どちらかについて「8」(放課後児童クラブ)に○をつけた方にうかがいます。

放課後児童クラブについて、どのように感じていますか。(○は1つ)

1. たいへん満足	2. やや満足	3. やや不満	4. たいへん不満
-----------	---------	---------	-----------

問 19-2 問 19 の「お子さんの過ごし方」で「①平日の放課後」、「②休日」どちらについても「8」（放課後児童クラブ）に○をつけられなかった方にうかがいます。

放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。（当てはまる番号すべてに○）

（子どもの子育てを主にしている方が）

1. 就労しておらず、子どもをみることができる状況だから
2. 就労はしているが、放課後子どもをみることができる状況だから
3. 就労はしているが、祖父母等の親族に子どもをみてもらえるから
4. 就労はしているが、子どもが習い事等をしているから
5. 就労はしているが、子どもだけでも留守番等ができるから
6. 就労はしているが、利用するにあたり費用がかかるから
7. 就労はしているが、近くに放課後児童クラブがないから
8. 就労はしているが、放課後児童クラブの開設時間が短いから
9. 就労はしているが、放課後児童クラブを知らなかったから
10. 就労はしているが、他の保育施設（民間施設等）などを利用しているから
11. その他（ ）

問 20 宛名のお子さんの学年が1～3年生の保護者の方にうかがいます。

お子さんについて、利用料がかかっても低学年(1～3年生)のうちは放課後(平日の小学校終了後)の時間に「放課後児童クラブ」を利用させたいですか。また高学年(4～6年生)になっても放課後(平日の小学校終了後)の時間に利用させたいですか。（○は1つ。「1」「2」（利用したい）に○をつけた方は、利用したい時間帯を、（ ）内に数字で記入）

- | | | |
|-------------------------|-----|-------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | 下校時から（ ）時まで |
| 3. 利用する必要はない | | |

問 21 宛名のお子さんの学年が1～3年生の保護者の方にうかがいます。

お子さんについて、利用料がかかっても土曜日と日曜・祝日、夏休み・冬休み等の長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（(1)(2)(3)それぞれについて、○は1つ。また、それぞれで「1」「2」（利用したい）に○をつけた方は、利用したい時間帯を（ ）内に数字で記入）

(1)土曜日

- | | | |
|-------------------------|-----|--------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | （ ）時から（ ）時まで |
| 3. 利用する必要はない | | |

(2)日曜・祝日

- | | | |
|-------------------------|-----|--------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | （ ）時から（ ）時まで |
| 3. 利用する必要はない | | |

(3)夏休み・冬休み等の長期休暇中

- | | | |
|-------------------------|-----|--------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯 |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | （ ）時から（ ）時まで |
| 3. 利用する必要はない | | |

6 お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 22 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありますか。(○は1つ)

1. あった ⇒問 22-1 へ

2. なかった ⇒問 23 へ

問 22-1 お子さんが病気やケガで学校に行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(当てはまる番号すべてに○。それぞれの日数も()内に数字で記入(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください))

1年間の対処方法	日数
1. 母が休んだ	() 日
2. 父が休んだ	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	() 日
4. 父または母のうち就労していない方が子どもを看た	() 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日
6. ベビーシッターを利用した	() 日
7. ファミリー・サポート事業を利用した	() 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
9. その他 ()	() 日

⇒ 問 22-2 へ

⇒ 問 22-4 へ

問 22-2 問 22-1 で「1」(母が休んだ)「2」(父が休んだ)のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、利用料がかかっても「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(○は1つ。日数についても()内に数字で記入)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒問 22-3 へ

2. 利用したいとは思わない ⇒問 23 へ

※病児・病後児保育施設ってなに？



子どもが熱を出した。でも仕事は休めない...

お子さんが病気やケガで通常の保育施設を利用できないときに、お子さんを預かる施設です。

※府中市では広谷保育所で病後児保育を実施しています。ただし、認可保育所に入所している児童が対象です。

問 22-3 問 22-2 で「1」(できれば病児・病後児保育施設等を利用したい)に○をつけた方にうかがいます。

病気のお子さん、病後のお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所(園)等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート事業等)
4. その他 ()

⇒問 23 へ

問 22-4 問 22-1 で「3」から「9」のいずれかに回答した方にかがいます。

その際「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(○は1つ。「1」と答えた方は日数についても()内に数字で記入)

- 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ()日 ⇒問 23 へ
- 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒問 22-5 へ

問 22-5 問 22-4 で「2」(休んで看ることは非常に難しい) と回答した方にかがいます。

休んで看られなかった理由は何ですか。(当てはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 3. 休暇日数が足りないので休めない |
| 2. 自営業なので休めない | 4. その他() |

少し休んであともう一息!



7 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、利用料がかかっても年間何日くらい子どもを預かってくれる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望について当てはまる番号1つに○をつけ、「1」(利用したい)に○をつけた方は、利用する目的(①～④のうち当てはまる番号)すべてに○をし、1年間の利用日数(おおよそ)の合計と目的別の内訳日数を()内に数字でご記入ください。

1. 利用したい		計 () 日	
①	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	() 日	} 問23-1へ
②	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	() 日	
③	不定期の就労	() 日	
④	その他 ()	() 日	
2. 利用する必要はない ⇒問 24 へ			

問23-1 問23で「1」(利用したい)に○をつけた方にうかがいます。

問23の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:放課後児童クラブ等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:公民館等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート事業等)
4. その他 ()

問 24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号(①～④)すべてに○をつけ、それぞれの泊数も()内に数字でご記入ください。

1. あった		
①	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	() 泊 ⇒問 24-1 へ
②	仕方なく子どもを同行させた	() 泊
③	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
④	その他 ()	() 泊
2. なかった ⇒問 25 へ		

問 24-1 問 24 で「1」(あった ①(同居者を含む)親族・知人にみてもらった)と答えた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

8 子育て全般についてうかがいます。

問 25 子育てに関して不安感や負担などを感じますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 非常に感じる | 4. 全く感じない |
| 2. なんとなく感じる | 5. なんともいえない |
| 3. あまり感じない | |

問 26 子育てをされていて良かったことや喜びを感じたことはありますか。(当てはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 子どもと過ごす時間が楽しい | 6. 夫婦や家族のきずなが強くなる |
| 2. 子どもの成長をみるのが喜びである | 7. 孤独感を感じることはない |
| 3. 子どもの成長を通して人間関係が広がる | 8. その他 () |
| 4. 人間的に成長できる | 9. 特にない |
| 5. 家庭の中が明るくなる | |

問 27 今までの子育てのなかで、次のような経験がありましたか。(①～④それぞれに○は1つ)

	はい	いいえ
① 食事を与えない、風呂に入れないなど子どもの世話をしなかった	1	2
② お尻、背中、頭など、体をひどく叩いた	1	2
③ 子どもが傷つくようなひどい言葉を言った	1	2
④ 子どもを無視したり、否定的な態度をとったりした	1	2

問 28 平日、ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間を持てていると思いますか。1日当たりどのくらいの時間を持てているかも併せてお答えください(○は1つ)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. 持てていると思う | 2. あまり持てていないと思う |
|-------------|-----------------|

⇒下記より、1日当たりの時間に○をつけてください。(すべての方にうかがいます)

- | | | |
|---------|---------------|---------|
| ① 30分未満 | ② 30分以上 1時間未満 | ③ 1時間以上 |
|---------|---------------|---------|

問 29 子どもの健やかな育ちや子育てのために地域に求めるものは何ですか。(とくに当てはまる番号1つに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 同年代の子どもの遊び友達 |
| 2. 異なった年代の子どもの遊び仲間 |
| 3. 子どもに日頃声をかけ、見守ってくれる近所の大人 |
| 4. 子どもを叱ってくれる大人 |
| 5. ととき子どもを預かったり、面倒をみってくれる大人 |
| 6. その他 () |

問30 基本的な学力や社会的ルール、マナー等を子どもたちに育んでいく役目を担うのは誰だと思いますか。①～⑦それぞれの項目について、家庭、学校等(幼稚園や保育所(園)等)、地域のどの分野が役割を担うべきか、あなたの考えでお答えください。(①～⑦それぞれ、当てはまる番号すべてに○)

(3つの分野すべてが担うべきだと思う場合は、「家庭」「学校等」「地域」すべてに○をつけてください)

	家庭	学校等	地域
(例) 基本的な学力	①	②	3
① 基本的な学力	1	2	3
② 基本的な生活習慣	1	2	3
③ 社会的ルールや礼儀作法	1	2	3
④ コミュニケーション能力	1	2	3
⑤ 自己肯定感(自尊感情)	1	2	3
⑥ 伝統や文化の伝承	1	2	3
⑦ 健康管理や体力づくり	1	2	3

問31 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(当てはまる番号すべてに○)

1. 隣近所の人、地域の知人、友人	9. SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) ※Facebookやmixi、LINE、ツイッターなど双方向型のインターネットサービスのこと
2. 親族(親、兄弟姉妹など)	10. コミュニティ誌
3. 小学校	11. 民間の電話相談
4. テレビ、ラジオ、新聞	12. 教育相談
5. 子育て雑誌・育児書	13. 情報の入手先がない
6. 市の広報やパンフレット	14. その他()
7. 市の機関	15. 情報の入手手段がわからない
8. インターネット	

あと少しだよ!



問 32 あなたは、府中市における以下のような分野についてどのように感じていますか。(それぞれ○は1つ)

内容	はい	いいえ	どちらでもない
① 出産まで母子ともに健康であるための支援は充実していると感じますか(妊婦健康診査など)	1	2	3
② 出産以後も母子ともに健康であるための支援は充実していると感じますか(乳幼児健康診査など)	1	2	3
③ 子育てママ(パパ)の交流づくりの機会は充実していると感じますか(親子教室や親子ひろばなど)	1	2	3
④ 保育サービスは全般的に充実していると思いますか(一時預かり、休日保育、学童保育など)	1	2	3
⑤ 仕事と子育てを両立する環境は整っていると思いますか(男性の育児参加の推進など)	1	2	3
⑥ 児童虐待を防ぐための取組は進んでいると思いますか(早期発見体制の構築など)	1	2	3
⑦ ひとり親家庭への子育て支援は充実していると感じますか(就労支援等の相談など)	1	2	3
⑧ 生活するうえで障害があるなど、配慮の必要な子どもを安心して育てられると感じますか(受け入れ体制の整備など)	1	2	3
⑨ 子どもが安心して遊べる場所が整っていると思いますか(公園など)	1	2	3
⑩ 子どもを犯罪や交通事故から守る取組は進んでいると思いますか(見守り隊、防犯パトロールなど)	1	2	3

問 33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

ご回答いただいた内容は、今後の子ども・子育て支援施策の推進に活用させていただきます。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、郵便ポストまたは各保育所にある回収ボックスにご投函ください。